

令和3年度6月補正予算(案)の概要

一般会計 ① 1億8,008万8,000円

特別会計 ② 380万5,000円

企業会計 ③ 2,454万5,000円

合 計 2億843万8,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 ①		48,860,810	180,088	49,040,898
特 別 会 計 ②	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,713,406	※	8,713,406
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	85,545	－	85,545
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,324,240	－	1,324,240
	介護保険事業特別会計	9,863,969	650	9,864,619
	診療所事業特別会計	279,039	3,155	282,194
	霊苑事業特別会計	10,665	－	10,665
	太陽光発電事業 太 特 別 会 計	101,470	－	101,470
	管理会財産区特別会計	2,049	－	2,049
	小 計	20,380,383	3,805	20,384,188
企 業 会 計 ③	水道事業会計 (支 出 分)	4,372,850	24,545	4,397,395
	下水道事業会計 (支 出 分)	10,848,136	－	10,848,136
	小 計	15,220,986	24,545	15,245,531
合 計		84,462,179	208,438	84,670,617

※ 国民健康保険事業特別会計(事業勘定)は追加予定

主 要 事 業 の 概 要 （目 次）

No.	事 業 名		ページ
1	旧奈佐小学校・旧港西小学校の利活用	<u>継続</u>	3
2	指定管理者休業支援	<u>新規</u>	4
3	避難行動要援護者等の避難促進事業	<u>新規</u>	5
4	住民自治運営に係る実態調査	<u>新規</u>	6
5	宮島排水ポンプの修繕	<u>新規</u>	7
6	交通安全施設の整備（未就学児の安全確保）	<u>継続</u>	8
7	学校給食調理業務等の民間委託【債務負担行為】	<u>新規</u>	9

No. 1	事業名	旧奈佐小学校・旧港西小学校の利活用	補正 予算額	3,179 千円
-------	-----	-------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

2021年3月末をもって廃校となった奈佐小学校、港西小学校跡地について、地域のニーズ等にも配慮しつつ、民間事業者との対話を通じて利活用策を検討する「サウンディング型市場調査」を行う。

そのうえで、公募型プロポーザルを実施していくこととし、学校跡地の土地、建物の活用に向けた条件整備を進める。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 旧奈佐小学校・旧港西小学校の不動産鑑定評価
売却、貸付のための鑑定評価を実施する。

イ 旧奈佐小学校の分筆測量登記業務

(2) 事業期間

2021年7月～2021年10月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2021年7月 サウンディング型市場調査

10月 公募型プロポーザル（実施に向けた条件が整えば）

No. 2	事業名 指定管理者休業支援	補 正 予算額	60,000 千円
-------	---------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症対策特別措置法に基づく緊急事態措置の発令に伴い、4月25日から5月31日の間に休業を行う指定管理施設について、休業支援を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 対象施設

指定管理施設のうち、体育館、水泳場、キャンプ場、劇場、スポーツクラブ等の運動施設、博物館、展示施設、健康福祉施設、道の駅、温泉施設等
(駐車場、特定の団体のみしか利用しない施設等については、原則対象としない)

イ 支援の考え方

- (ア) 国県等の支援制度を活用してもらい、それでもなお補償が必要な場合に補償を検討する。
- (イ) 指定管理の継続のため、必要な範囲内の経費（人件費、休業補償、施設の維持管理に係る固定経費等）を補償するが、本来得られたと想定する利益については補償しない。
- (ウ) 指定管理料の減額は行わず、指定管理の継続のため、必要な範囲内の経費に充てる。
- (エ) 資金繰り等で概算払いが必要であれば支払いを行う。

(2) 対象期間（見込み）

2021年4月25日～5月31日の間の休業

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

60,000千円

No. 3	事業名	避難行動要援護者等の避難促進事業	補正 予算額	1,302 千円
-------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

避難行動要援護者等の内、地域による支援が困難な方を支援する補助制度を創設することにより、「避難控え」の解消及び個別支援計画の作成促進を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

「自主避難所の開設」を行ったときから、警戒レベル3「高齢者等避難」の避難情報が解除されるまでの期間を対象に、市内の宿泊施設を避難場所として利用するために要する経費について助成を行う。

ア 対象者

避難行動要援護者等のうち、災害リスクの特に高い区域に居住している方

※2021年度は、対象者21人を選定

イ 対象経費

(ア) 宿泊経費 補助率10/10

室料のみ（サービス料・消費税込）

※1回（1泊）あたりの補助金の上限は税込み7,000円、1災害最長2泊まで

(イ) 移動経費 補助率10/10

居住地と宿泊施設との間の移動に要した運賃及び利用料金

※1回（1往復）あたりの補助金の上限は税込み3,000円

(2) 事業期間

2021年7月～12月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2021年7月 補助要綱公表、補助受付開始 ※補助金交付（随時）

12月 補助受付終了、事業完了

(5) 全体事業費

1,302千円※効果検証や見直しを行い、次年度以降の継続的・効果的な取組みを検討

3 その他参考事項

災害対策基本法が一部改正され、個別支援計画（※）について、市町村に作成を努力義務化（2021年5月20日施行） ※法律に規定される名称としては「個別避難計画」

担当課名【防災課】（内線2191）

No. 4	事業名 住民自治運営に係る実態調査	補正 予算額	6,436 千円
-------	-------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

市では、2019年度に地域コミュニティビジョンを策定し、「地区が目指す姿」や「地区の将来像」を示した。これを実現するため、地域コミュニティ組織・行政区・小規模集落世帯に焦点をあてた基礎調査を実施し、持続可能な住民自治運営の検討を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

- ア 地域コミュニティ組織アンケート（29組織）
- イ 区長アンケート（359行政区）
- ウ 小規模集落世帯（82行政区、約2,000世帯）アンケート
- エ 集落カルテの作成
- オ 集落対策検討会の開催（年間9回）
- カ 調査及び検討結果報告書の作成

(2) 事業期間

2021年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

- 2021年 8 月 アンケート送付
- 9 月 アンケート集計
- ～11月 集落カルテの作成、分析、検討
- 2022年
- ～2月 調査及び検討結果報告書の作成

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

6,436千円（県補助金6,080千円）

担当課名【コミュニティ政策課】（内線2781）

No. 5	事業名 宮島排水ポンプの修繕	補正 予算額	38,800 千円
-------	----------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

田鶴野地区の宮島排水ポンプ場では、昨年度の排水ポンプ点検時に排水ポンプ3機のうち1機の不具合を確認した。今年3月に該当ポンプを引上げ詳細を確認した結果、製造工場での修繕が必要なことから、緊急自然災害防止対策事業債を活用した修繕を行う。

なお、修繕期間中に降雨が想定される場合は、近辺の排水機場との排水調整や、応急ポンプの設置により対応する。

2 事業概要

(1) 内 容

宮島排水ポンプ3号機修繕（オーバーホール及び部品交換）

(2) 事業期間

2021年7月～2022年3月

(3) 事業主体

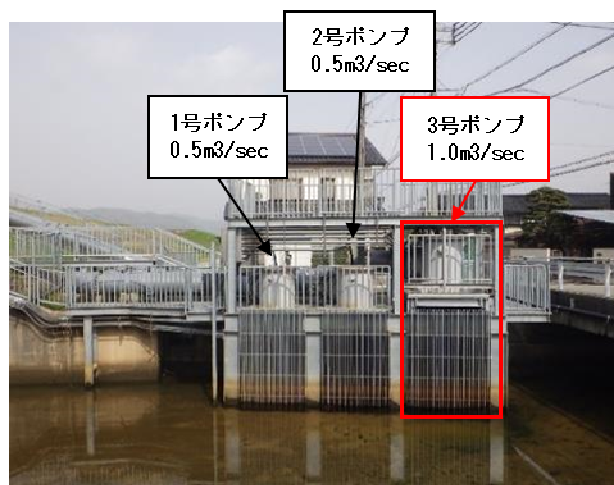
豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2021年7月 業者選定

8月 排水ポンプ3号機工場へ搬出

2022年3月 修繕完了



(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

38,800千円（緊急自然災害防止対策事業債10/10）

3 その他参考事項

宮島排水ポンプ場

1・2号機 口径φ400 揚水能力0.5m³/sec×2台

3号機 口径φ600 揚水能力1.0m³/sec×1台

No. 6	事業名	交通安全施設の整備（未就学児の安全確保）	補正 予算額	5,936 千円
-------	-----	----------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

2019年5月、滋賀県大津市において、集団で歩道を通行中の園児らが死傷する痛ましい交通事故が発生し、その対策として「未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検」が全国的に実施された。市では、国の防災・安全交付金を活用し、点検結果から抽出した危険箇所の整備を行い上記経路の安全確保を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

- ア 豊岡ひかり幼稚園 【幸町】 文マーク、区画線設置
 - イ スプリングハウス保育園 【泉町】 防護柵設置、アスファルト舗装
 - ウ 八代保育園 【日高町中】 防護柵設置
 - エ おさかおのこども園 【出石町鳥居】 グリーンベルト、区画線設置
 - オ 竹野認定こども園 【竹野町須谷】 防護柵設置
- ※国庫補助の増額に伴い、上記事業箇所5,936千円を当初予算額20,000千円に追加する。

(2) 事業期間

2019年～2021年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2021年7月以降に順次整備を行う。

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

25,936千円（防災・安全交付金 57.75% 11,000千円）

3 その他参考事項

2019年9月に道路管理者（県、市）、警察、幼保関係部署と緊急安全点検を実施し、全42施設のうち19施設の危険箇所の抽出を行い、市道に関する14の施設について整備を行い危険箇所の解消を図る。

担当課名【建設課】（内線2421）

No. 7	事業名	学校給食調理業務等の民間委託	補正 予算額	債務負担行為 1,237,600 千円
-------	-----	----------------	-----------	------------------------

1 事業目的、趣旨等

第4次行財政改革大綱に基づき、専門的な知識と技術を持つ民間事業者との共創と、歳出の効率的な実行の観点から、学校給食センターの一部業務について民間委託する。

なお、献立の作成、食材の購入、アレルギー対応、食育等、学校給食全体の管理は今後も市が責任をもって実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 民間事業者と市の業務分担

委託する業務	調理、配缶(クラス別)、洗浄、消毒等
委託後も市が行う業務	献立作成、食材の購入・確認、調理の指示、給食の検食(味見)、食育指導、設備の更新等

イ 各センターの調理規模(2021年4月現在)

(ア) 豊岡学校給食センター

小学校9校、中学校5校、計14校 約3,400食/日

(イ) 日高学校給食センター

小学校7校、中学校2校、計9校 約1,600食/日

(ウ) 出石学校給食センター

小学校11校、中学校2校、県立特別支援学校1校、計14校 約2,000食/日

計 37校 約7,000食

(2) 事業期間

2022年度～2026年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2021年7月 民間事業者公募

8月 〃 選定

9月 業務委託契約締結

2022年4月 業務委託の実施

(5) 全体事業費

2022年度～2026年度 債務負担行為見積額(限度額) 1,237,600千円

担当課名【教育総務課】(内線2701)